

# はえばる 議会だより

平成25年  
3月定例会

No. 181

平成25年5月24日発行



平成25年度予算決まる	2
北丘小大規模改造など 新規事業	4
TPP交渉への参加反対 意見書	7
現場調査・委員会レポート	8
議会活動報告会	10
12人の議員が一般質問	12

写真:大漣史也さん(はえばる保育園)  
「このぼりのように 元気いっぱい  
はばたけ きりんぐみ!!」  
題字:金城清さん(津嘉山) はえるん

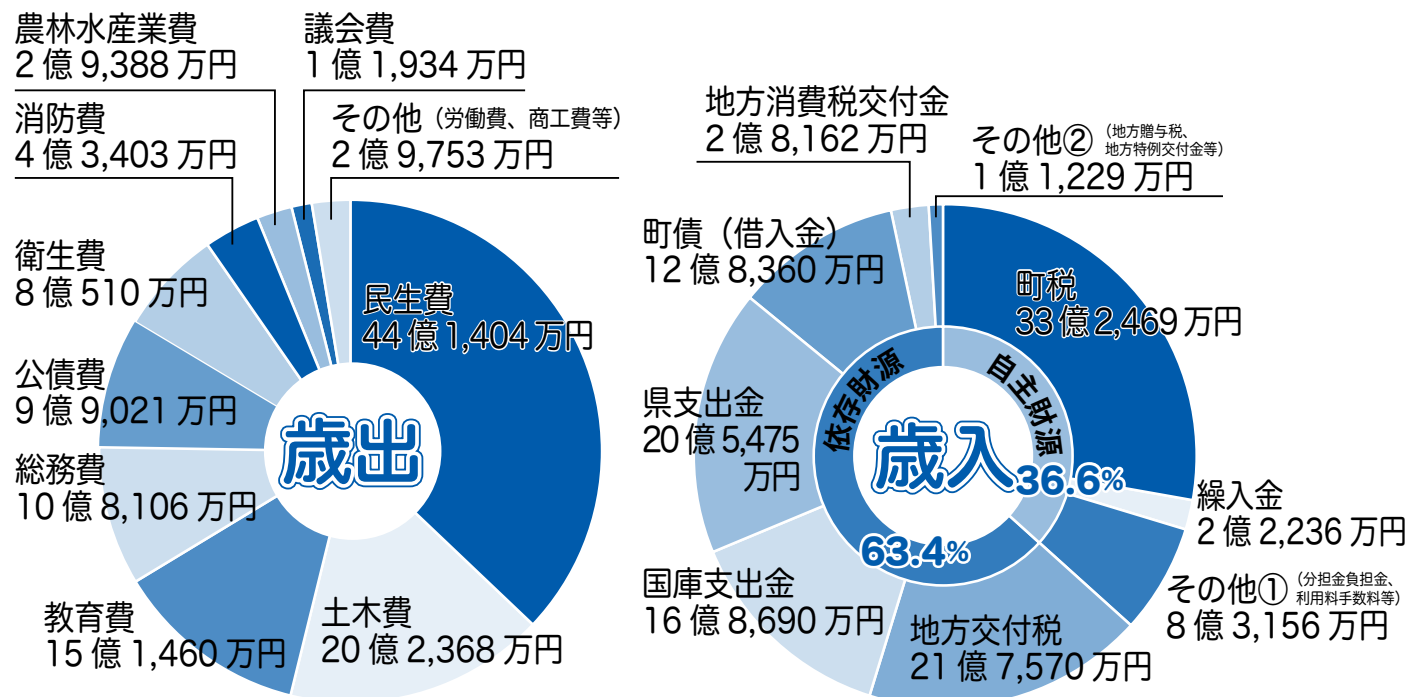




平成25年度

# 一般会計予算 119億7千万円

特別会計予算は5会計で67億6千万円



■一般会計 119億7,347万円■

各会計別の予算比較表	平成25年度	平成24年度	増減額	増減率	
一般会計	119億7,347万円	109億1,613万円	10億5,734万円	9.7%	
特別会計	国民健康保険	45億3,422万円	44億3,320万円	1億102万円	2.3%
	後期高齢者医療事業	1億9,785万円	1億8,064万円	1,721万円	9.5%
	下水道事業	8億1,414万円	7億6,307万円	5,107万円	6.7%
	土地区画整理事業	11億9,415万円	11億4,101万円	5,314万円	4.7%
	農業集落排水事業	2,120万円	3,235万円	▲1,115万円	▲34.5%
合計	187億3,503万円	174億6,640万円	12億6,863万円	7.3%	

用語の説明

**【歳入】**  
 町税：みなさまからの税金  
 繰入金：町の貯金を下ろして使う金額  
 国・県支出金：使う目的が決まっている国や県からの補助金  
 地方交付税：自治体運営の均衡を保つため国から配分される金額  
 町債：町の借金

**【歳出】**  
 民生費：お年寄りや児童福祉、保育所の運営  
 土木費：道路や公園の整備  
 教育費：学校教育や生涯学習  
 総務費：職員の人件費や役場の管理  
 公債費：借金の返済  
 衛生費：ごみ処理や予防接種

**可決**

**一般会計  
特別会計**

3月定例会は3月5日から27日まで23日間の会期で開かれました。今定例会は平成25年度の予算を中心に審議を行いました。現場調査や各委員会の審査結果を連合審査会でまとめ、本会議にはかりました。一般会計、特別会計の6会計すべてを原案のとおり可決しました。下水道事業特別会計は次のような意見を付け可決しました。

**下水道事業特別会計**  
 津嘉山北土地区画整理事業の道路整備と並行して、下水道の布設工事を進めるべきである。

## 平成25年度 いま、町の財政は？

**一般会計+特別会計**  
 ●当初予算総額は？ .....  
**187億3,503万円**  
 町民1人あたり 52万1千円

**一般会計**  
 ●平成25年度末の借金残高見込みは  
**121億5,170万円**  
 町民1人あたり 33万8千円

**基金の合計(11基金)**  
 ●平成25年3月末の預金は？  
**27億207万円**  
 町民1人あたり 7万5千円

**沖縄振興特別推進交付金**  
 ●平成25年度の町の配分額は？  
**6億円**  
 一括交付金=事業費の8割

※人口平成25年3月末現在 3万5,941人

# 暮らしにより身近な予算

## 北丘小学校大規模改造 2億円

老朽化した校舎を3年間かけて改修します。



南星中学校も体育館を改修します。(3,000万)

## 40歳未満の住民健診自己負担ゼロ

20歳～39歳の自己負担額が変わります。

これまで：1,300円  
これから：自己負担なし

40歳以上の各種がん検診も個人負担を軽減します。



国保年金課 889-1798

## 認可・認可外保育園補助金 増額

(認可) 園児1人あたり500円→700円に増額

(認可外)  
町内園児  
1人あたり  
1,000円→  
1,500円に。



こども課  
889-7028

## 観光協会が誕生 補助金1,174万円

町をPRし、地域活性のための事業を展開します。



南風原町観光協会(町商工会内) 851-7273

## 各幼稚園に専任園長 816万円

幼稚園改革として  
・専任園長の配置  
・給食の開始  
・保育時間の延長(12:15→14:00に)を始めます。



※14時以降は  
あずかり保育で  
対応します。

## 未熟児の療養医療 300万円



体重2,000g以下で生まれ、入院が必要な赤ちゃんの医療費の一部を補助します。

※これまで県で行っていた事業が町の事業になりました。

保健福祉課(ちむぐくる館) 889-7381

## パスポート窓口(申請・受取)設置

住民環境課(役場1階)で旅券の手続きができます。申請から発券までは約2週間かかります。



※原則、県での手続きはできなくなります。

住民環境課 889-4414

## 津嘉山中央線街路事業 1,000万円



平成30年度までに250m整備します。5年間で10億5,400万円(国の補助8割)の事業です。

# 賛否分かれる

賛否が分かれた議案と討論があった議案についてお知らせします。  
また、すべての議案の賛否は町議会のホームページで公開しています。

議案	採決の結果	玉城光雄	照屋仁士	赤嶺雅和	花城清文	赤嶺奈津江	知念富信	宮城清政	金城好春	宮城寛諄	大城毅	浦崎みゆき	玉城勇	上原喜代子	大城真孝	中村勝
平成25年度南風原町一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	—
平成25年度南風原町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	—
4.28「主権回復・国際社会復帰を記念する式典」に反対する抗議決議	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○：賛成 ×：反対 —：中村勝議員は議長のため採決に加っていません

## 平成25年度南風原町一般会計予算

町長が提出した予算案に対し、修正の提案(動議)がありました。討論の結果、修正案は否決され、原案が賛成多数で可決されました。

修正動議発議者 宮城寛諄  
大城毅

(修正案)  
南部広域圏南葬祭場建設負担金から、豊見城市道の建設費として支出される金額を差し引いた歳出予算とするよう修正を求める。(理由)

負担金は葬祭場建設のみに支出すべきである。周辺整備として他市町村の道路建設に使われるべきではない。  
原案への賛成討論 上原喜代子  
一部事務組合で全会一致で可決されている。また負担金は、義務費であるため問題はない。よって、修正案に反対し、原案に賛成する。

## 平成25年度南風原町後期高齢者医療特別会計予算

賛成討論 なし  
反対討論 宮城寛諄  
予算自体に疑義はないが、制度そのものが、高齢者に負担を押し付けているものである。制度廃止が求められているものであるため、この予算に反対する。

## 南風原町民平和の日を定める条例

賛成討論 浦崎みゆき  
反対討論 なし  
平和記念行事へ町民が参加することで、町が進めてきた平和行政がさらに強化される。戦争を知らない世代へ平和をつなぐ日が制定される意義は大きいと考えるため、条例に賛成する。



**条例**

全会一致で可決

3月定例会では、条例の制定や改正について16議案が提出されました。審議の結果、すべて可決しました。その中から主な議案を紹介いたします。

**補正予算**

全会一致で可決

平成24年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ3千634万円を減額し、総額123億2千677万円としました。

**10月12日は町民平和の日**

●町民平和の日を制定

平和の日を中心に平和の尊さを広めるため記念行事を行います。

●10月12日はどんな日？

戦後、南風原村役所が大見武収容所から現南風原小に移り、地元で業務を再開した日です。南風原が平和に向けて再スタートした日と言えます。



当時の南風原村役所

**地域福祉計画策定委員会**

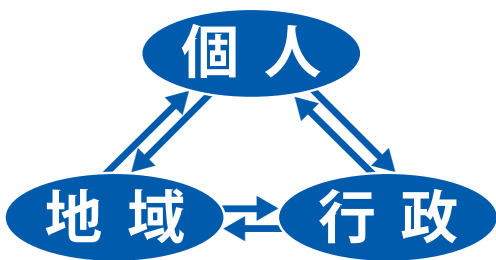
●地域福祉計画策定に向けて

すべての町民が住み慣れた地域で、安心して暮らせるよう、平成25年度に策定します。

住民参加を基本として新たな福祉社会の構築を図るため、策定委員会を設置します。

●地域福祉計画とは？

高齢者、障がい者、子育て支援、健康づくりを取りまとめ、「支え合い」のしくみをつくります。



地域福祉計画のしくみ

一般会計補正の主な内容		補正額
歳入	国庫支出金	▲2,104万円
	県支出金	▲3,936万円
歳出	町道の舗装、法面・盛土・擁壁等点検	250万円
	要保護準要保護児童援助金（小学校）	157万円
	オリジナルナンバープレート製作費	▲175万円
	予防接種医師委託料	▲3,553万円

特別会計の補正	補正額
国民健康保険	▲4,107万円
後期高齢者医療	829万円
下水道事業	▲1,269万円
土地区画整理事業	1億707万円
農業集落排水事業	▲230万円

**人事**

全会一致で同意

教育委員会委員再任される。



赤嶺幸信氏



赤嶺正之氏

**意見書**

**TPP交渉への参加“反対”意見書を全会一致で可決**

地域の実情を無視したTPP交渉は絶対に行うことなく、次の事項の実現を図るよう要請する。

一・自民党が政権公約で示したTPPに関する6項目の判断基準を堅持すること

日本の農産物が関税撤廃の対象から除外される保証を確保すること。食の安心安全の基準や国民皆保険制度を守り、ISD条項は認めないことなど、衆議院選挙公約で示した6項目の判断基準を堅持すること。

二・農林水産分野等の聖域が確保できなければ脱退も含めて毅然とした対応をとること

砂糖など6項目の「聖域」が確保できなければ、さとうきびが基幹産業の沖繩は、経済活動が成り立たなくなる。脱退を含めた毅然とした態度を示すこと。

三・徹底した情報開示と広範な国民的議論を実施すること

TPPの本質は日本経済及び国民生活全般に関わる。政府が米国等と行っている事前協議の内容を含め、徹底した情報開示と広範な国民的議論を実施すること。

提出者 知念富信

あて先

- 内閣総理大臣 外務大臣 財務大臣
- 農林水産大臣 経済産業大臣 内閣官房長官
- 沖繩及び北方対策担当大臣



**意見書**

**生活保護基準の引き下げはしないことを国に求める意見書を全会一致で可決**

国は、生活保護基準引き下げを含めた政府予算案を確保する作業を進めている。最低賃金や就学援助など国民生活の最低保障基準の土台をなす生活保護制度は、国が責任を持って保障すべきである。生活保護基準の引き下げはしないことを求める。

提出者 大城毅

あて先 内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣 総務大臣

**年金2.5%削減中止を求める意見書を全会一致で可決**

国は、年金2.5%削減法を成立させた。年金削減は、深刻な不況と生活苦の中にある高齢者の生活を圧迫する。沖繩県の地域経済にも大きな影響を及ぼし、不況を一層深刻にすることが懸念される。高齢者の生活と地域経済を守るためにも年金削減の中止を求める。

提出者 玉城光雄

あて先 内閣総理大臣 厚生労働大臣

**4・28「主権回復・国際社会復帰を記念する式典」に対する抗議決議 賛成多数で可決**

内閣はサンフランシスコ講和条約が発効した4月28日に式典を行うことを決定した。しかしこの日は沖繩が切り捨てられた「屈辱の日」でもある。「主権回復の日」として政府式典を開催することは県民の心を踏みにじるものであるため強く抗議する。

提出者 照屋仁士

あて先 内閣総理大臣 内閣官房長官



# 現場調査

予算審査にあたり、議員全員で現場に向き、町内10事業について担当から直接説明を聞きました。資料や図面だけでは分からないことを確認し、理解を深めました。



## ●宮平学校線街路整備

当間原交差点の渋滞解消のため物件調査、町道部の工事をします。

## ●大名地区下水排水路整備

排水路が未整備のため、生活排水が滞流し、衛生面で悪影響がでるため整備します。

## ●石油貯蔵施設立地対策

交付金を利用し、沖縄県小児保健協会横の道路（新川地区）を整備します。

## ●土地改良維持管理適正化

神里地区の畑地かんがい施設を整備し、適正化に努めます。

## ●山川地区畑地かんがい整備

管水路等の整備やファームポンドの整備をします。

## ●文化センター収納庫増改築

手狭になっている文化センター収納庫の増築と湿気対策のため仕切りと空調機を整備します。

## ●北丘小学校大規模改造

平成25年度は実施設計と一部工事をを行います。（～平成27年度）



剥がれや亀裂が入った箇所があります。

## ●南星中学校体育館整備

天井材の落下防止工事をします。



体育館天井にいくつか穴が空いています。

## ●津嘉山北土地区画整理

津嘉山北地区は、津嘉山西線道路整備及び津嘉山十字路付近の宅地整備を進めています。

## ●津嘉山第3雨水幹線整備

平成25年度は実施設計及び、用地交渉や一部工事を進めます。

# 委員会レポート

## 総務民生委員会

委員長：宮城清政 副委員長：上原喜代子  
委員：玉城光雄・花城清文・金城好春  
大城毅・浦崎みゆき

### ファミリーサポートセンター

**問** どのような活動か。  
**答** 子育ての援助が必要なおねがいが会員と手伝いができるサポート会員で構成する。有償でお互い地域の中で助けあいながら子育てをしている。

**問** 会員数はどうか。  
**答** 平成24年10月末でおねがいが会員が194人、サポート会員が76人、どっちも会員が37人で、会員は毎年増えている。

町社会福祉協議会  
889・3327

### 寡婦控除のみなし控除

**問** 認可保育園の保育料算定に「寡婦控除のみなし控除」を適用するというのが、どのような制度か。  
**答** これまで寡婦控除の対象外であった非婚の母子・父子世帯を寡婦控除世帯と同等に扱い、保育料負担の軽減を図る。ことも課 889・7028

### はえばるエコセンター

**問** どのような活動をしているのか。環境のため、特に力を入れている活動は何か。  
**答** エコセンターは町の環境情報発信地として活動している。特に学校や児童館での環境学習に力を入れている。家庭に対してはダンボールコンポストの普及やはえばる豚の販売をしている。

エコセンター 889・4425

## 経済教育委員会

委員長：知念富信 副委員長：赤嶺奈津江  
委員：照屋仁士・赤嶺雅和・宮城寛諄  
玉城勇・大城真孝

### 青年就農給付金

**問** 年齢制限はあるか。  
**答** 自立経営をしている45歳未満の農業従事者が対象である。経営支援のため、年間150万円を最長5年間給付する。

**問** 平成25年度は8名分が予算計上されているが、増額できるか。  
**答** 国の補助金のため、配分の範囲内となる。町への配分が増える場合は、補正予算で対応する。

**問** どのように募集するか。  
**答** 各種農業団体と各字農業委員への要望調査を行い、漏れないように呼びかける。希望者があれば窓口での相談にも応じていく。

産業振興課 889・4430

### 町立幼稚園の運営

**問** 4月から幼稚園に専任の園長が配置されるが、人選はどう行うのか。  
**答** 退職した校長や、幼稚園研修会の講師、幼稚園教諭OBから選任する。

**問** 園長は嘱託で大丈夫か。  
**答** 職員の統率が園長の職務となる。4月に制定する規則において職務を明記するので、嘱託でも問題ない。

**問** 給食の開始後はお弁当持参はしなくてよいか。  
**答** 毎週火曜日をお弁当の日として今年度も継続する。



5月1日から各幼稚園で給食が開始しました。



4会場で  
70人参加

町民と議員の対話

# 議会活動報告会

町民の声を聞き、住民福祉の向上と地域の発展を目指すため、議会活動報告会を開催しました。今後、いただいた意見や要望をまとめ、執行機関と一緒に課題解決に取り組みます。  
(誌面の都合上、一部のみ掲載)

## 南風原小学校区

4月23日 参加者15人



会場：ちむぐる館

・認可保育園と認可外保育園の補助に差があると思う。認可外保育園の広域的な話し合いや補助の充実ができないか。農業振興費にはどのような補助があるか。  
・直売所はいつできるか。  
・健康な高齢者が地域で助け合いながら生活できるようなシニアハウスを検討できないか。

## 北丘小学校区

4月23日 参加者13人



会場：北丘小体育館

・台風被害が多いため、自治会放送設備を半額補助から全額補助にできないか。  
・各種団体との意見交換会を。本部公園はすばらしいが、駐車場が狭いので整備してほしい。  
・認可保育園の待機児童を減らす努力を。  
・町道22号線を整備できないか。

## 津嘉山小学校区

4月25日 参加者18人



会場：津嘉山公民館

・津嘉山小の児童数増への早急な対応と安全な通学路の確保を。  
・災害時の備えや協定は十分か。  
・一括交付金事業の公募を。  
・農業振興を（ストレリチアの立枯れ、ヘチマのハウス助成、ファーマーズマーケット）  
・認可保育園の職員給与補助金を増額できないか。

## 翔南小学校区

4月25日 参加者24人



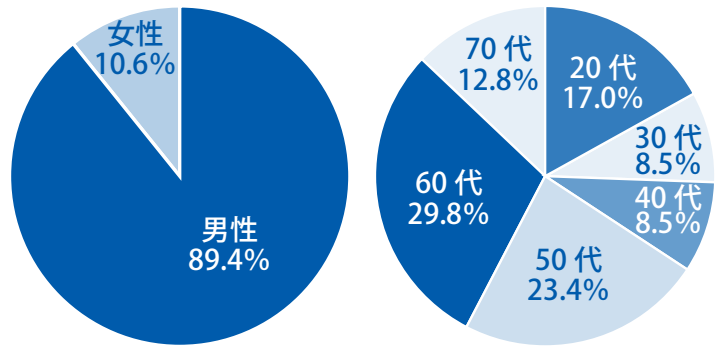
会場：中央公民館

・議会活動報告会の周知徹底を図ってほしい。  
・町民の意見を聞く機会を多く持ってほしい。  
・観光協会の事業はどうなっているか。  
・津嘉山地区は人口が増加中だが、自治会や学校はそのままでもいいか。

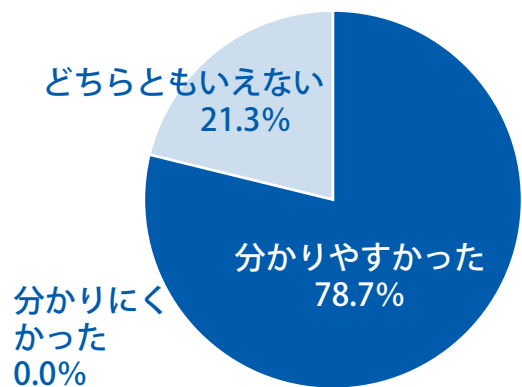
## 議会活動報告会アンケート結果

ご協力ありがとうございます  
回収率 67.1%

### 参加者の性別や年齢は

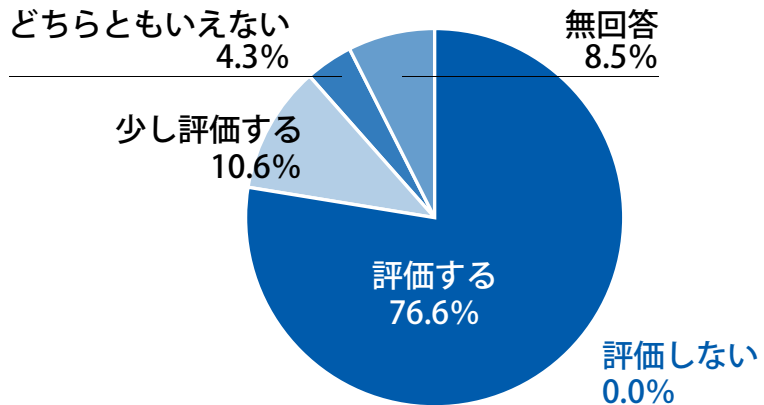


### 報告会の内容はどうでしたか



- ・議会広報紙を自分で読むこととは別の視点で再認識ができた。
- ・もう少し詳しく説明してもらえればもっと分かりやすかった。

### 報告会の実施を評価しますか



- ・自分たちで選んだ代表と直接話し合いができるため、今後に繋がると思う。
- ・地域の問題を直に伝える事ができる。

### 次回の報告会に望むこと

#### 報告の方法は

- ・議員の個人的な見解も聞きたい。
- ・本会議のようすをスクリーン等で見せるなど、迫力ある報告会にしてはどうか。
- ・プロジェクターを使用するなど報告会の形式を工夫できないか。

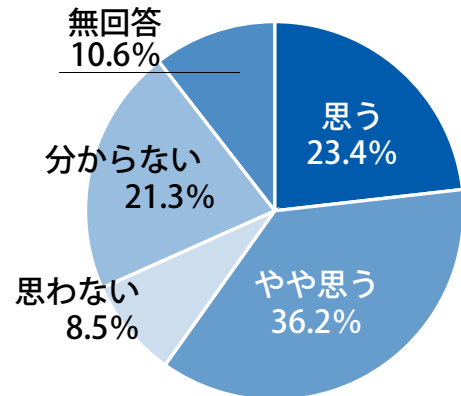
#### 報告会の開催は

- ・参加しやすい曜日・時間・場所を設定してほしい。
- ・報告会の回数を増やし、議会に町民の意見を反映してほしい。

### 議会への要望・提案

- ・各種団体との意見交換会を実施してほしい。
- ・予算に意見を反映させる方法をルール化してほしい。
- ・今後も活発な議論を交わし、町の発展を推進してほしい。

### 議会に町民意見は反映されているか



- ・声をあげる町民への対応は早いと思う。
- ・住民の要望を聞くしくみがないのではないか。

参加者が少ない！！  
多くの町民が参加するようPR方法を工夫してほしい。

—アンケート結果を踏まえ活動につなげていきます—



# ここが聞きたい

# 施策を問う



花城 清文 議員

## 教育のまちづくりを

**問** 心から尊敬する恩師に宮城健一先生がおられる。先生の「南風原を教育のまちに」という言葉を鮮明に覚えている。さらなる教育のまちづくりを期待し、質問する。北丘小学校の体育館の屋根はサビで覆われている。雨漏りしないうちに補修できないか。

**町長** 平成25年度内で調査・検討したい。



北丘小学校の体育館

**問** 隣市町では25人学級で幼稚園教育を進めている。本町もそうすべきではないか。

**教育長** 30人以下の学級編成を努力する。

**問** 各幼稚園に専任の園長配置がされ、小学校と運営が別々となる。運動会等の行事の連携が心配されるがどうするか。

**教育長** 小学校と幼稚園との折り合いがつかない場合は教育委員会で調整する。

**問** 津嘉山は区画整理で児童生徒が増えることが予想される。生徒増に対応した校舎・園舎の増改築はどうするのか。

**教育長** 人口動態を見ながら対応する。

**問** 北丘小学校も生徒の増が予想される。平成25年度予算に大規模改造工事が計上されている。生徒増に対応した教室の増改築も含まれているか。

**教育長** 増築は含まれていない。

**問** 本町は教育に携わる正規職員が31%と少ない。子ども達の教育力を高めるため、正規職員を増やすべきではないか。

**教育長** 年次的に増員する。

### 新川地内の町道拡張を

**問** 南風原バイパスが完成すると新川地内の町道21号線に平面タッチされ、集落内が通過道路となる。旧伊佐商店からバイパス間に拡張工事が必要だと思うがどうか。

**町長** 危険が増すことがないよう関係機関と調整する。

### こんな質問もしました

- 一人暮らし老人世帯へ緊急通報システムの設置を
- 那覇・具志頭線の早期完成で交通渋滞緩和を

### 津嘉山地内の下水道工事を問う

**問** 津嘉山中央線の下水道事業計画は怎么样了なっているか。

**都市整備課長** 下水道計画は、県道128号線より津嘉山中央線に至る経路となる。平成25年度は中央線街路事業と併せて、汚水、雨水計画の検討を行っていく。

### 津嘉山地区計画の見直しを

**問** 商業A地区は、屋根に勾配をつける計画となっている。津波などの避難所として利用できるよう、勾配屋根を見直しできないか。

**まちづくり振興課長** 屋根勾配に支障があるのであれば柔軟な対応は可能かと思う。県との協議が必要となるため、今後検討したい。



津嘉山中央線街路区域は徐々に整備されているが、未整備で危険な交差点も多い。

**問** 津嘉山北土地地区画整理地区内で、津嘉山中央線はほぼ完成している。今後の中央線街路事業計画を問う。

**町長** 津嘉山中央線街路事業に関しては以前から

- 区画整理事業を進めても中央線街路事業を進めなければ中途半端になる
- 区画整理事業と連携して早期に計画し事業化を進めるべきと指摘がある。

そこで、平成25年度の新規事業として着手することになった。平成30年度末の完了を予定している。

**問** 区画整理区域内の中央線は整備されたが、区域外が未整備のため、一部見通しが悪い交差点がある。旧金城商店の角だけでも、早めに工事着手できないか。

**都市整備課長** 早期に工事を進めることで、地域の状況が変わるといふことであれば用地交渉の進捗にもよるが、できるだけ早めに工事着手していきたいと考えている。

## 津嘉山中央線街路事業は



大城 真孝 議員



**問** 経済の活性化に寄与することを目的に平成24年度に住宅リフォーム支援のしくみが創設され、1千万円の予算が計上された。その利用実績は。

**経済建設部長** 平成25年3月11日現在、全体総工事金額は59件分で6千213万円、総工事金額に対する総補助額は914万円である。

平均工事額は105万円で、1件あたり平均補助額は約15万5千円で約6.8倍である。工事種別は屋根防水工事、サッシ取替工事、外壁の塗装、トイレや浴槽の改修工事、給水管取替工事、その他多岐にわたっている。

申請の合計は、81件で予算枠いっぱいのお応募があった。助成制度の初年度にもかかわらず、町民の需要に応えた事業だと評価している。

## 住宅リフォーム助成の拡充を



大城 毅 議員

**問** 予算規模をさらに拡大して実績を具体的にPRし、需要を喚起してはどうか。

**経済建設部長** 新年度は先着順で行う方法に改める。兼城十字路の電光掲示板への掲載や区長会などへ助成制度の説明をするなど、需要喚起に努める。

**高齢者の外出を促すために**

**問** 高齢者の健康づくり、生きがいづくりのうえでも外出を促すことは重要である。町内巡回バスを進める必要はないか。

**民生部長** 現在実施している、ちむぐくる館を拠点とした巡回バス、リフト付き車両の無料運行を強化・充実していきたい。

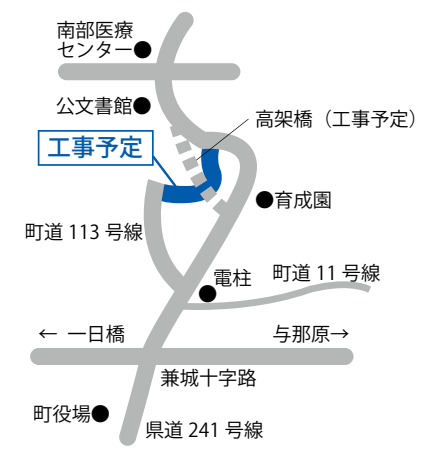
**問** 南部医療センター前交差点から町役場前の工事完了予定と遅延理由を問う。

**まちづくり振興課長** 南部医療センター前交差点から兼城の町道11号線までは平成26年度完了予定になる。兼城交番から旧社協交差点までは平成27年度完了予定である。遅延理由は、数件の物件補償が難航していることにある。

**問** 兼城交差点で交通混雑になる。早期着工できないか。

**まちづくり振興課長** 平成25年度完了予定である。交差点改良は、滞留長や右折帯など県警の交通規制課と南部国道事務所で施工協議の調整が必要で時間を要している。

**問** 県公文書館下の高架橋事業の遅延は、町道113号線に影響ないか。



拡張工事をしている県道241号南風原・宜野湾線

**都市整備課長** 高架橋の上部工本体工事は、平成25年2月に発注済で、26年2月完了予定である。町道113号線は実施設計を終えて、本年度に用地、物件交渉、平成26年度に用地交渉と工事、27年度完了予定で、影響はない。

**問** 町道113号線入口の電柱がまだ移動されていない。どうなっているか。

**経済建設部長** 電力会社で可能な限り道路幅員が狭隘にならないような検討や移設先の地権者の了解に時間を要したことで遅れている。



リフト付き車両での外出支援

**問** 兼城十字路、当間原交差点のバス停の屋根・ベンチの設置について関係機関と調整しているか。

**経済建設部長** 当間原交差点は事務調整が済み、南部国道事務所から回答を得ている。兼城十字路のバス停はまだ調整していない。

**こんな質問もしました**  
・中央公民館前の県道に照明灯を早期設置できないか  
・入札制度の改善を進めるべき  
・南斎場建設負担金のあり方について

**公共施設、字防犯灯にLED照明を**

**問** 役場庁舎や学校施設をLED照明にする考えはないか。  
**総務部長** 庁舎内の蛍光灯をLEDに換えた場合、電気料金が年間約230万円削減されるが、交換費用は約1千750万円かかる。老朽化した照明機器はLED照明に換えている。今後、一括交換金を活用した事業化に向けて研究していきたい。

**問** 自治会の防犯灯にLED照明を導入する考えは。

**経済建設部長** 防犯灯は照明灯自体の交換も必要となる。多額の費用が見込まれるので、一括交換金の活用も含め検討する。

**こんな質問もしました**  
・陸上競技場を公認にし、さらなる活用を

## 県道の役場前路線の早期完了を



知念 富信 議員





赤嶺 奈津江 議員

# 翔南小の児童数減少と 翔南校区土地利用を 問う

**問** 翔南小の生徒数が減少してきている。その理由、原因は何か。  
**教育長** 少子化もひとつの要因と考える。翔南校区は旧集落を含んでおり、人口が予想以上に伸びなかったことも要因と思われる。

**問** 翔南小校区には農振農用地および白地が多く、住宅建設ができず地元を離れる住民も多い。県と調整し、見直すことができるか。  
**まちづくり振興課長** 市街化区域ではないため共同住宅の建設は難しい。平成27年度の市街化区域編入を目指している。



農振農用地と白地が多く、市街化区域が少ない。

**町長** 部分的に調整しており、今年も見直された。  
**経済建設部長** 喜屋武、照屋本林区を平成27年度の市街化区域に編入できるよう県と調整を行っていく。

**問** 自宅用住宅だけでなく、アパートが建てられるようにできないか。  
**まちづくり振興課長** 市街化区域ではないため共同住宅の建設は難しい。平成27年度の市街化区域編入を目指している。

**問** 校舎以外の施設、体育館やプールの改修等はあるか。  
**教育長** 体育館の内部を平成26年度に改修する。体育館の屋根やプール等は調査し、整備の必要性を検討したい。

**北丘小学校大規模改造を問う**  
**問** 予算規模はどうか。  
**教育長** 平成25年度の事業費は2億円である。26年度は1億5千万円、27年度は1億円を計画している。  
**問** 保護者や学校現場から意見を聞く予定はあるか。  
**学校教育課長** 保護者や教師の意向も実施設計に反映できるように意見を聞く場を早めに設けたい。

**問** 今後学校施設は大規模改修やメンテナンス中心になるのか。  
**教育長** 今後は大規模な改修やメンテナンスに取り組んでいく。

**問** 学力テストの結果は、県平均と比べてどうか。  
**教育長** 全国学力学習状況調査 ※全5教科：国語A・B、算数(数学)A・B、理科

**【小学校】**  
・全教科↓県平均を上回った。  
**【中学校】**  
・国語B、数学A・B  
↓県平均を上回った。

・国語A、理科  
↓県平均に及ばなかった。  
**沖縄県学力到達度調査**

**【小学3年生 ※全4教科】**  
・国語A・B、算数A・B  
↓県平均に及ばなかった。  
**【小学5年生 ※全4教科】**  
・算数A↓県平均を上回った。  
・国語A・B、算数B  
↓県平均に及ばなかった。

**【中学2年生 ※全5教科】**  
・国語、社会、英語  
↓県平均を上回った。  
・数学、理科  
↓県平均に及ばなかった。



金城 好春 議員

## 学力向上のために

**問** 学力向上に向けて、今後の取り組みは。  
**教育長** 校内研修や県内研修を通して教師の指導力の向上に努める。また、学力向上月間を設定した補習時間の実施や学習支援員の配置、学校支援地域本部事業による学習支援ボランティアの活動などの取り組みを推進していきたい。

**問** 一括交付金を利用し、沖縄料理のカロリー等を記載したパンフレット等を作成するとあったが、どうなっているか。  
**民生部長** 分析と印刷はすでに完了した。町民向けにカレンダー式のパンフレットを全世帯へ配布する。

**問** 町民の平均寿命は何歳か。  
**民生部長** 平成17年度の厚生労働省の資料によると、町の平均寿命は男性が79.6歳、女性が87.7歳となっている。



学習支援員による少人数での補習授業



# 農家の所得向上のために



赤嶺 雅和 議員

**問** 政府がTPP交渉に参加するということで、日本の農業が壊滅的な状況に追いやられるのではないかと農家の皆さんは反対している。現在本町はどのような品目が拠点産地として認定されているか。

**町長** 沖縄県は基幹産業のさとうきびがTPPに参加することで、深刻な状況になり、大きな打撃を被る。

**経済建設部長** 拠点産地として、野菜はJA南風原の「南風原かぼちゃ」、JA津嘉山の「ツカザン完熟力ボチャ」、花卉ではストレリチアが認定を受けている。

**問** 熱帯果樹は拠点産地認定の取り組みをしているか。

**経済建設部長** マンゴーは申請要件を満たしているが、個人販売が多く、一元化出荷が行えない状況である。スターフルーツは面積要件を満たしていない



拠点産地認定を目指すスターフルーツ

が、生産量は県内の8割を占める。平成22年度に設立した協議会を中心に認定に取り組みしていきたい。ドラゴンフルーツの取り組みはないが、要望があれば対応していく。

## 農産品の直売所を

**問** ファーマーズマーケット計画は進んでいるか。

**町長** 農協の直売所は、JA南風原、津嘉山そして農家の願い

であり、望んでいるものだと思っている。県にJAの理事長も一緒になって強く要望している。

**問** 一括交付金を活用し、公共の直売所が設置できないか。

**経済建設部長** JAのファーマーズマーケット計画があるため、公共直売所は計画していない。

## 特定健診で医療費抑制を

**問** 本町の医療費は年々増加しているが、特定健診や保健指導の実施で医療費は抑制されたか。また、今後検討している事業はあるか。

**民生部長** 特定健診や保健指導で医療費が抑制されたかを示すことはできないが高額な医療費の抑制に寄与していると考える。

こんな質問もしました  
・シルバー人材センターの設置を

**問** 社会教育団体の活動支援員を小学校区で設置できないか。

**総務部長** 配置は可能だと思いが、沖縄振興に資する事業にどう当てはめるかが課題となる。

# 一括交付金を活かせ



照屋 仁士 議員

**問** 町民公募型（公開プレゼン）等、枠を設けて実施できないか。

**総務部長** アイディア募集や関係機関からの提案など多角的視点から事業展開をしていきたい。

**問** 自治会を支援する事業が展開できないか。

**総務部長** 各字公民館等施設を避難場所としての機能強化を図る整備に対し補助する「災害等避難施設改修事業補助金」、災

**問** 今後も、要望を受け、新しい事業を作っていく、予算を増額していくということか。

**総務部長** 地域の実情に合わせて予算計上したい。

**問** 自治会活動を支援していくために自治会支援員を提案したいがどうか。

**総務部長** 自治会長の考えを聞き、話しあってみたい。

**問** 青年会、女性会を支援する事業ができないか。

**総務部長** 協議を行い、検討したい。

平成25年度の一括交付金状況 (3月定例会現在)

南風原町	事業費	交付予定金額
配分予定	7億5,000万円	6億円
当初予算	4億5,976万円	3億6,781万円
未計上	2億9,024万円	2億3,219万円

※事業費の80%が交付金額となります。

こんな質問もしました  
・町の事業の優先順位を公表せよ  
・新たな機構改革を説明せよ



**問** 困窮者（世帯）の生活を安定させるために、教育・学習支援と就労支援を併せて行う必要があると思うが、どのように対策しているか。

**民生部長** 子どもやその保護者が日常的な生活習慣を身に付けるための支援、子どもの進学に関する支援などを実施している。

**問** 本町の発注する事業のうち、半年以上の工期の事業について、生活困窮者の皆さんを現場に1人は採用していくのもひとつの方法ではないか。

**経済建設部長** 他の市町村で事例があれば詳細を調べたい。部内でも検討して、可能であれば実施していきたいと思う。

## 生活安定のために



玉城 勇 議員

**問** 困窮者を救うために町としてもいろいろな施策が必要だと思う。そのために条例を作成することも方法である。他市町村の事例を調査し、南風原町独自の取り組みができるよう進めてもらいたいだろうか。

**民生部長** 困窮者（世帯）の就労を含めた救済対策について、県内あるいは他府県に条例等があるか調査して、検討していきたい。

### 地域の安全対策は

**問** 宮城土地改良区内の道路標示および現在位置表示板の設置について、進捗状況はどうなっているか。

**経済建設部長** 道路標示および現在位置確認標示板の設置は、町内全域を含めて、平成25年度に一括交付金を活用して事業化を検討していく。

・小中学校ではアレルギー献立表を配布し、本人と保護者が確認して給食を取るようになっている。

・職員間で情報共有している。

・調理人はアレルギー除去食に関する研修会に参加している。



安全でおいしい給食を提供。地産地消に努めています。

### 保育サービスの拡充を

**問** 平成24年度末の認可保育園の待機児童は何人か。

**民生部長** 待機児童は141人いる。

**問** 家庭的保育事業の保育ママ制度を取り入れる考えはないか。



集落内に注意喚起の看板を設置。

**問** 道路が狭隘な地域で交通事故から住民を守るための対策をしているか。

**総務部長** 注意を促す標識の設置等については、道路法の規制によるものと地域事情に合わせ、地域や警察、町の道路管理担当課の意見を踏まえながら、より有効な方法を検討していきたいと考えている。

こんな質問もしました  
・沖繩振興特別推進交付金の活用は

**民生部長** 利用者は認可保育園の利用を望んでいるが、保育ママ制度については、受託者も含め検討していきたい。

**問** 待機児童ゼロを目指し、保護者と行政を結ぶ「保育コンシェルジュ」配置の見解を問う。

**民生部長** 現在は、こども課子育て支援班が保護者の相談業務を行っている。

**問** 近隣市町村との連携による、夜間保育・夜間学童の見解を問う。

**民生部長** 夜間保育等の事業は必要と認識している。しかし、今のところ町内に要望の声は少ない。夜間保育の要件は、定員20名以上で午後10時までとなっており、定員に達しない現状がある。夜間学童は午後8時半まで1ヶ所が開園している。近隣市町村との連携については相談も含め、補助事業が該当するか等調査したい。

## 給食のアレルギー対策を急げ



浦崎 みゆき 議員

**問** アレルギーを起こす食材を除いた除去食を町立保育所小中学校に提供しているか。

**教育長** 町立保育所では提供しているが、小中学校は提供していない。

**問** アレルギーシヨック状態を緩和できるエピソードの使用は、保育士、教職員に周知徹底されているか。

**教育長** 本町のエピソード携帯者は1校で、おおかたの学校では十分に周知されている状況ではない。アレルギーに対するガイドラインが配布されており、今後、アレルギーに関する指導を行っていききたい。

**問** アレルギー対策はどのように行っているか。

**教育長** 次のような対策をしている。  
・保育所では保護者と連携し、調理している。



**問** 議会は3ヶ所の信号機設置を県議会、県警本部、与那原警察署に要請した。津嘉山保育園近くはすでに設置されている。どのような経緯を説明せよ。また、残り2ヶ所(宮平保育所近く、津嘉山西線と507号バイパスとの交差点)はどうなっているか。その他の設置要求が出ている箇所についてもどうなっているか。

**町長** 県では一括交付金(補正予算)で11~12ヶ所信号機が設置されると聞く。そのため、津嘉山保育園近くの交差点は優先順位が上がリ、通常予算で信号機を設置することができた。残り2ヶ所については、調整中と聞いている。その他の要求箇所についても、関係機関と連携して要請していく。



宮城 寛諄 議員

## 信号機設置はどうなった

直売所計画はどうなった

**問** JAのファーマーズマーケットが南インター付近で検討されているが、建設できるのか、駄目であるのか、時間がかかるのか。そうであるなら現在、中央公民館の駐車場で行っているJA土曜市を拡大して町が近くに直売所を作って提供することもできるのではないか。

**町長** 早期に設置できないか強く県にも訴えている。中央公民館前の店舗棟でのJA土曜市は、ファーマーズマーケットができるまでのつなぎとして活用していきたい。土曜市を連日行っていくことによってお客さんも来る。店舗棟が狭ければ、テントを張って開催できるようにJAと調整したい。



町内産の農作物を求めたお客さんでにぎわうJA土曜市。

JA土曜市のおしらせ  
毎週土曜日 9時~12時  
中央公民館駐車場店舗棟

管理道路の転落防止柵設置を

**問** 山川地内の長堂川管理道路は転落の危険性がある。転落防止柵が必要だが、平成25年度の予算で設置できるか。  
**経済建設部長** 6月頃をめどに、補正予算として考えている。

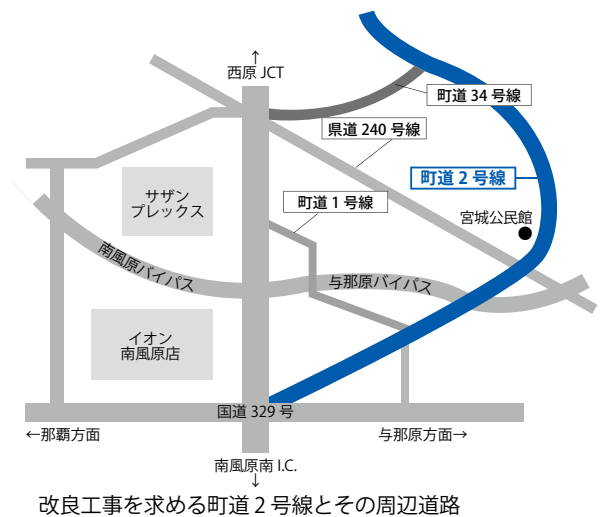
国場川に蓋掛けをし、皆が集う商店街づくりができないか。

**町長** 国・県は自然環境を守る観点から、なるべく河川に蓋掛けをせず、自然を取り戻すという形に変わってきているため難しい。

美観に見合ったガードレールの設置を今に

**問** 町内に現在設置されているガードレールは、塩害や事故などで破損した危険なものも多く見受けられる。気候風土に合う国道と同型のこげ茶色とし、魅力ある観光地の形成を図ることができないか。

**経済建設部長** 観光ルートなど特定箇所の路線のみ、その改善に向けて防護柵設置時に検討していく。



改良工事を求める町道2号線とその周辺道路

**問** 与那原バイパスの本体工事が進められている。その工事構造面において町道2号線に平面タッチとなることから、道路横断の危険性が懸念される。即刻に設計変更をし、我が宮城の大きな声としてボツクスカルバートを町道2号線に設置し、区民の生命・財産を守るできないか。

**経済建設部長** 南部国道事務所の説明は、計画は変更できないとのことだった。地域住民の道路横断における安全確保は、横断歩道の長さや形態を工夫していくと回答があった。

町道2号線の改良工事を急げ

**問** 町道2号線は、県道240号線の抜け道となっており、通勤通学のラッシュ時の交通量が増えている。道路幅員も狭く、対面交通ができない非

歩行者天国の実現を図れ

**問** 観光客誘致のため、我が町の特産物や沖繩の文化をPRするイベント会場や歩行者天国のアーケードが必要である。

## 与那原バイパスの工事・設計を変更せよ



玉城 光雄 議員



# 町民の 声

## 議会活動報告会に参加して

字宮平  
大城 一雄さん

私は、公務員生活を終えて3年余になります。

南風原町に生まれながら、3年ごとの転勤のため故郷に関心を持っていなかったように思い、少し反省しています。

30年余、沖縄の農業に関わった者として、農業で町の発展は出来ないだろうかと考えています。「広報はえばる」はえばる議会だより」は町政と議会活動をj知るためには必見です。

私は、今回の「議会活動報告会」の重点は、「一括交付金(6億6千万円)の活用」であると思います。

一括交付金は今年も交付されます。事業に反対ではないが、果たして議会が、20〜30年後の南風原町の発展のために、時間をかけ、検討したのか。行政が机上で考えた事業ではないか、バラマキが多いのではないかと疑問です。

私は、議会活動報告会に参加し、農家・農業発展のため、「直売所の建設」と原発と自然エネルギーを考える教育材料として各学校に「太陽光施設の設置」を要望しました。

議会だよりを読むと、前回の議会活動報告会のアンケート結果に「議会が各種団体、女性、子供の立場で意見交換したかどうか」とあります。大いに賛成です。

今年度こそ、「一括交付金の活用」の検討のために、議会が青年・女性・老人会、PTA、保育園、学童、農業生産部会、福祉・施設団体、商工・建設・コンサル業界など、広く団体の意見を聞いて、予算を作成し、提案してはどうでしょうか。そうすることが、「行政と対等の立場の議会、町民目線に立った自立的な議会」に脱皮するのではないかと思います。

受章

### 高齢者叙勲(88歳)



大城 榮吉氏 (宮平)

元議員として3期12年にわたり、地方自治の発展に貢献し、国から表彰されました。

### 正副委員長研修に参加



5月8日に各委員会の代表は、委員会運営の事例や対応など実務を学びました。

### 次回定例会の開会予定

6月11日(火) 午前10:00

### 広報委員会

- 委員長 金城 好春
- 副委員長 知念 富信
- 委員 照屋 仁士
- 委員 大城 毅
- 委員 浦崎みゆき
- 委員 上原喜代子

### 表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしております。ご意見・ご要望も広く募集しています。

連絡先 議会事務局(担当:広報係 翁長)

TEL.889-3097 FAX.889-4499

E-Mail:H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

### 編集後記

4月23日、25日の両日に、第2回議会活動報告会を開催しました。

不安要素もありましたが、4会場で70人の参加がありました。議会に対するご理解、ご協力で心より感謝いたします。

「趣旨を活かし、もっと工夫を」、「各自治会長と直接懇談を」などの意見がありました。

また、地域の伝統行事に対する質問や町民が最も関心のある事業等々。多岐に深まる意見交換会でした。

議員個人の見解は述べられないものの、頂いたご意見やご提言を深く受け止め、誠意を持って対応しなければと強く感じた2日間でした。

次回、皆さまとの再会を楽しみに、議会活動に日々精進してまいります。

(担当/上原喜代子)



r100

※環境保全のため、古紙配合率100%再生紙と植物油インキを使用しています。